

日伯新聞

電話二一大八三
郵局三七四
本社
發行所 日伯社

歸化問題の關心

伯國内に於て各種の事業を容易に經營し且つ心易く其生活を營まんが爲めに伯國に歸化する事の必要なはこよに更めて云ふまでもなく母國における海外發展唱導者は素より在伯同胞の者に於ても所謂識者と稱する程の者は舉げて歸化の必要を力説し一日も早く其手續をとるべきことを懇願し更に進んで責任を以て一切の手續を請負はふと云ふ奇特な者まで生ずるに至つて見るに見て瞭かである、之が爲め歸化申請者も弗々現はれ中には既に市民権を獲たるものあるが未だ其大部分の者の願書は中止する官廳に停滯し三年四年棚上に塵の積るに委せて一向願られてゐない状態に在る、併し乍ら書類が却下せられざる限り何時かは下附にならうと期待し悠長に構え得る者はこゝに間はず例途の官廳に於て漁業に從事する者の如き市民権なくしては全然營業不可能なるものに在つては實に死活に關する大問題となるを失はぬ、現在は彼等自身の奔走に依りたゞい市民権なくとも下附申請中の者は假歸化證を得べしとは期待し得ず依つて市民権獲得の日の一時も早からん得營業を繼續しをるも勿論こは一時の方便にて永久に存續しあるも、何等効顕なき模様である彼等の歸化出願手續は伯國憲法に定められた所に照して明かに適法であり當然下附るべきものであり乍ら斯くも中途に停頓して口錢取りを目的とするものであつて口錢取りを目的とする

滞して歩々しく運ばないのは何故であるか、それも歸化證下附申請書を提出せるまゝ漫然と之を放置して成行任せをるのなれば兎も角、却つて及ぶ限り手續をして當局官憲に依頼しこれが爲め尠からぬ費用と日々とを

あらわす

として有耶無耶裡に暮り去られが如き素より當然の歸結と謂

えやう

吾人は此際在留民に於て特に

歸化問題を取扱はしむべき

針は其人種の日本人たると將又

歐洲人たると問はず一率にし

て寸毫も好ましからぬ感情を抱

持してはゐない、これは積極的に歸化申請の手續を踏まないままで、何れの國民たるを問はず

日本系市民の増加することに對し

て其主事に据え専ら歸化申請に對しては抑も何が故であるか

吾人の考へる所に従へば當國政

府の外國人歸化問題に對する方

針は其人種の日本人たると將又

歐洲人たると問はず一率にし

て寸毫も好ましからぬ感情を抱

持してはゐない、これは積極的に歸化申請の手續を踏まないままで、何れの國民たるを問はず

日本系市民の増加することに對し

て其主事に据え専ら歸化申請に對しては抑も何が故であるか

吾人の考へる所に従へば當國政

府の外國人歸化問題に對する方

針は其人種の日本人たると將又

歐洲人たると問らず一率にし

て寸毫も好ましからぬ感情を抱

持してはゐない、これは積極的に歸化申請の手續を踏まないままで、何れの國民たるを問らず

日本系市民の増加することに對し

▼最近電報▲

一九二七年度
聖州移民實勢

(ローマ十八日)考古學者トロ
ンベツチは、今日迄不明であつ
たエトルスコ語の解釋法を發見
した、エトルスコはギリシャ文
明の模倣により一文化を有して
ゐるもので今回の發見は廿世紀
に於ける考古學界の最大の發見
である

▲移民會議委員會
(ローマ十八日)三月三十一日
よりキューバ國ハバナ市に開か
れる万國移民會議の組織者たる
國際委員會は本日當市に開催さ
れブラジル及びアルゼンチン両
國代表も出席しハバナの會議に
同委員會代表を派遣することを
決議した

▲獨乙議會危機去る
(ベルリン十八日)解散を豫期
された獨乙議會は政府側の奔走
により各政黨間に妥協成り三月
三十一日迄議會は繼續する

▲英帝佛國御訪問か
(パリ十八日)マタン紙の報道
によれば、來る五月英國皇帝ジ
ヨルジ陛下は、先般佛國大統領
ゾーメルグ氏の訪英答禮の爲め
渡佛せられる

バライーバ州次期大統領問題に
就ては現統領ジョン・アスー
ナ氏と前聯邦大統領エビタシオ
ペソア氏との間に一採めあるも
のと見られてゐるがペソア氏は
衆議院耳を籍さず何處までも全
州政界で最も不評判なタバレス
カバルカンチ氏を統領候補に推
薦しやうと努めてをり從つて全
州政府には今後一瀉渦起る形勢
に在る尙ワシントン大統領は本
らしく從つて一時傳へられてゐ
たやうにペソア氏と絶交する如
き愛はあるまいと

聖州移民實勢

昨年度に於ける聖州移民收容所
取扱に係る移民入國數は例年に
比し成績良好であつて合計六萬
六千百七十一名あり前年度に比
し四千三百五十六名の増加であ
る今之を各方面より觀察すれば
此人員 四九、〇三九名

獨身者 一七、〇五三名
外に前年繰越 七九名

で右の中獨身者の大部分は共和
國内の他州から出稼ぎに移住せ
るものである而して海外移民は
合計三七一七三名に達するが之
を各國別にすれば

リッピニア 一〇、二六一
日本 八、〇一六
スペイン 六、二四六
エストニア 二、七七九
伊太利 一、三四四
ルマニア 一、三五八
ボルトガル 一、三五一
レトニア 一、三五九
ダライア 一、三五九
ハンガリ 一、三五九
印度 一、三五九
シリア 一、三五九
チエコスロバキア 一、三五九
ギリシア 一、三五九
露國 一、三五九

右合計六六一七一名中州内耕地
へ入れるもの四〇二九、他
もの一一であると

棉花の
害虫撲滅研究所

巴拉イーバ政界

巴拉イーバ州次期大統領問題に
就ては現統領ジョン・アスー
ナ氏と前聯邦大統領エビタシオ
ペソア氏との間に一採めあるも
のと見られてゐるがペソア氏は
衆議院耳を籍さず何處までも全
州政界で最も不評判なタバレス
カバルカンチ氏を統領候補に推
薦しやうと努めてをり從つて全
州政府には今後一瀉渦起る形勢
に在る尙ワシントン大統領は本
らしく從つて一時傳へられてゐ
たやうにペソア氏と絶交する如
き愛はあるまいと

聖州移民實勢

昨年度に於ける聖州移民收容所
取扱に係る移民入國數は例年に
比し成績良好であつて合計六萬
六千百七十一名あり前年度に比
し四千三百五十六名の増加であ
る今之を各方面より觀察すれば
此人員 四九、〇三九名

獨身者 一七、〇五三名
外に前年繰越 七九名

で右の中獨身者の大部分は共和
國内の他州から出稼ぎに移住せ
るものである而して海外移民は
合計三七一七三名に達するが之
を各國別にすれば

リッピニア 一〇、二六一
日本 八、〇一六
スペイン 六、二四六
エストニア 二、七七九
伊太利 一、三四四
ルマニア 一、三五八
ボルトガル 一、三五一
レトニア 一、三五九
ダライア 一、三五九
ハンガリ 一、三五九
印度 一、三五九
シリア 一、三五九
チエコスロバキア 一、三五九
ギリシア 一、三五九
露國 一、三五九

右合計六六一七一名中州内耕地
へ入れるもの四〇二九、他
もの一一であると

棉花の
害虫撲滅研究所

巴拉イーバ政界

巴拉イーバ州次期大統領問題に
就ては現統領ジョン・アスー
ナ氏と前聯邦大統領エビタシオ
ペソア氏との間に一採めあるも
のと見られてゐるがペソア氏は
衆議院耳を籍さず何處までも全
州政界で最も不評判なタバレス
カバルカンチ氏を統領候補に推
薦しやうと努めてをり從つて全
州政府には今後一瀉渦起る形勢
に在る尙ワシントン大統領は本
らしく從つて一時傳へられてゐ
たやうにペソア氏と絶交する如
き愛はあるまいと

聖州移民實勢

昨年度に於ける聖州移民收容所
取扱に係る移民入國數は例年に
比し成績良好であつて合計六萬
六千百七十一名あり前年度に比
し四千三百五十六名の増加であ
る今之を各方面より觀察すれば
此人員 四九、〇三九名

獨身者 一七、〇五三名
外に前年繰越 七九名

で右の中獨身者の大部分は共和
國内の他州から出稼ぎに移住せ
るものである而して海外移民は
合計三七一七三名に達するが之
を各國別にすれば

リッピニア 一〇、二六一
日本 八、〇一六
スペイン 六、二四六
エストニア 二、七七九
伊太利 一、三四四
ルマニア 一、三五八
ボルトガル 一、三五一
レトニア 一、三五九
ダライア 一、三五九
ハンガリ 一、三五九
印度 一、三五九
シリア 一、三五九
チエコスロバキア 一、三五九
ギリシア 一、三五九
露國 一、三五九

右合計六六一七一名中州内耕地
へ入れるもの四〇二九、他
もの一一であると

棉花の
害虫撲滅研究所

巴拉イーバ政界

巴拉イーバ州次期大統領問題に
就ては現統領ジョン・アスー
ナ氏と前聯邦大統領エビタシオ
ペソア氏との間に一採めあるも
のと見られてゐるがペソア氏は
衆議院耳を籍さず何處までも全
州政界で最も不評判なタバレス
カバルカンチ氏を統領候補に推
薦しやうと努めてをり從つて全
州政府には今後一瀉渦起る形勢
に在る尙ワシントン大統領は本
らしく從つて一時傳へられてゐ
たやうにペソア氏と絶交する如
き愛はあるまいと

聖州移民實勢

昨年度に於ける聖州移民收容所
取扱に係る移民入國數は例年に
比し成績良好であつて合計六萬
六千百七十一名あり前年度に比
し四千三百五十六名の増加であ
る今之を各方面より觀察すれば
此人員 四九、〇三九名

獨身者 一七、〇五三名
外に前年繰越 七九名

で右の中獨身者の大部分は共和
國内の他州から出稼ぎに移住せ
るものである而して海外移民は
合計三七一七三名に達するが之
を各國別にすれば

リッピニア 一〇、二六一
日本 八、〇一六
スペイン 六、二四六
エストニア 二、七七九
伊太利 一、三四四
ルマニア 一、三五八
ボルトガル 一、三五一
レトニア 一、三五九
ダライア 一、三五九
ハンガリ 一、三五九
印度 一、三五九
シリア 一、三五九
チエコスロバキア 一、三五九
ギリシア 一、三五九
露國 一、三五九

右合計六六一七一名中州内耕地
へ入れるもの四〇二九、他
もの一一であると

棉花の
害虫撲滅研究所

巴拉イーバ政界

巴拉イーバ州次期大統領問題に
就ては現統領ジョン・アスー
ナ氏と前聯邦大統領エビタシオ
ペソア氏との間に一採めあるも
のと見られてゐるがペソア氏は
衆議院耳を籍さず何處までも全
州政界で最も不評判なタバレス
カバルカンチ氏を統領候補に推
薦しやうと努めてをり從つて全
州政府には今後一瀉渦起る形勢
に在る尙ワシントン大統領は本
らしく從つて一時傳へられてゐ
たやうにペソア氏と絶交する如
き愛はあるまいと

聖州移民實勢

昨年度に於ける聖州移民收容所
取扱に係る移民入國數は例年に
比し成績良好であつて合計六萬
六千百七十一名あり前年度に比
し四千三百五十六名の増加であ
る今之を各方面より觀察すれば
此人員 四九、〇三九名

獨身者 一七、〇五三名
外に前年繰越 七九名

で右の中獨身者の大部分は共和
國内の他州から出稼ぎに移住せ
るものである而して海外移民は
合計三七一七三名に達するが之
を各國別にすれば

リッピニア 一〇、二六一
日本 八、〇一六
スペイン 六、二四六
エストニア 二、七七九
伊太利 一、三四四
ルマニア 一、三五八
ボルトガル 一、三五一
レトニア 一、三五九
ダライア 一、三五九
ハンガリ 一、三五九
印度 一、三五九
シリア 一、三五九
チエコスロバキア 一、三五九
ギリシア 一、三五九
露國 一、三五九

右合計六六一七一名中州内耕地
へ入れるもの四〇二九、他
もの一一であると

棉花の
害虫撲滅研究所

巴拉イーバ政界

巴拉イーバ州次期大統領問題に
就ては現統領ジョン・アスー
ナ氏と前聯邦大統領エビタシオ
ペソア氏との間に一採めあるも
のと見られてゐるがペソア氏は
衆議院耳を籍さず何處までも全
州政界で最も不評判なタバレス
カバルカンチ氏を統領候補に推
薦しやうと努めてをり從つて全
州政府には今後一瀉渦起る形勢
に在る尙ワシントン大統領は本
らしく從つて一時傳へられてゐ
たやうにペソア氏と絶交する如
き愛はあるまいと

聖州移民實勢

昨年度に於ける聖州移民收容所
取扱に係る移民入國數は例年に
比し成績良好であつて合計六萬
六千百七十一名あり前年度に比
し四千三百五十六名の増加であ
る今之を各方面より觀察すれば
此人員 四九、〇三九名

獨身者 一七、〇五三名
外に前年繰越 七九名

で右の中獨身者の大部分は共和
國内の他州から出稼ぎに移住せ
るものである而して海外移民は
合計三七一七三名に達するが之
を各國別にすれば

リッピニア 一〇、二六一
日本 八、〇一六
スペイン 六、二四六
エストニア 二、七七九
伊太利 一、三四四
ルマニア 一、三五八
ボルトガル 一、三五一
レトニア 一、三五九
ダライア 一、三五九
ハンガリ 一、三五九
印度 一、三五九
シリア 一、三五九
チエコスロバキア 一、三五九
ギリシア 一、三五九
露國 一、三五九

右合計六六一七一名中州内耕地
へ入れるもの四〇二九、他
もの一一であると

棉花の
害虫撲滅研究所

巴拉イーバ政界

巴拉イーバ州次期大統領問題に
就ては現統領ジョン・アスー
ナ氏と前聯邦大統領エビタシオ
ペソア氏との間に一採めあるも
のと見られてゐるがペソア氏は
衆議院耳を籍さず何處までも全
州政界で最も不評判なタバレス
カバルカンチ氏を統領候補に推
薦しやうと努めてをり從つて全
州政府には今後一瀉渦起る形勢
に在る尙ワシントン大統領は本
らしく從つて一時傳へられてゐ
たやうにペソア氏と絶交する如
き愛はあるまいと

聖州移民實勢

昨年度に於ける聖州移民收容所
取扱に係る移民入國數は例年に
比し成績良好であつて合計六萬
六千百七十一名あり前年度に比
し四千三百五十六名の増加であ
る今之を各方面より觀察すれば
此人員 四九、〇三九名

獨身者 一七、〇五三名
外に前年繰越 七九名

で右の中獨身者の大部分は共和
國内の他州から出稼ぎに移住せ
るものである而して海外移民は
合計三七一七三名に達するが之
を各國別にすれば

リッピニア 一〇、二六一
日本 八、〇一六
スペイン 六、二四六
エストニア 二、七七九
伊太利 一、三四四
ルマニア 一、三五八
ボルトガル 一、三五一
レトニア 一、三五九
ダライア 一、三五九
ハンガリ 一、三五九
印度 一、三五九
シリア 一、三五九
チエコスロバキア 一、三五九
ギリシア 一、三五九
露國 一、三五九

右合計六六一七一名中州内耕地
へ入れるもの四〇二九、他
もの一一であると

棉花の
害虫撲滅研究所

巴拉イーバ政界

巴拉イーバ州次期大統領問題に
就ては現統領ジョン・アスー
ナ氏と前聯邦大統領エビタシオ
ペソア氏との間に一採めあるも
のと見られてゐるがペソア氏は
衆議院耳を籍さず何處までも全
州政界で最も不評判なタバレス
カバルカンチ氏を統領候補に推
薦しやうと努めてをり從つて全
州政府には今後一瀉渦起る形勢
に在る尙ワシントン大統領は本
らしく從つて一時傳へられてゐ
たやうにペソア氏と絶交する如
き愛はあるまいと

聖州移民實勢

昨年度に於ける聖州移民收容所
取扱に係る移民入國數は例年に
比し成績良好であつて合計六萬
六千百七十一名あり前年度に比
し四千三百五十六名の増加であ
る今之を各方面より觀察すれば
此人員 四九、〇三九名

獨身者 一七、〇五三名
外に前年繰越 七九名

で右の中獨身者の大部分は共和
國内の他州から出稼ぎに移住せ
るものである而して海外移民は
合計三七一七三名に達するが之
を各國別にすれば

リッピニア 一〇、二六一
日本 八、〇一六
スペイン 六、二四六
エストニア 二、七七九
伊太利 一、三四四
ルマニア 一、三五八
ボルトガル 一、三五一
レトニア 一、三五九
ダライア 一、三五九
ハンガリ 一、三五九
印度 一、三五九
シリア 一、三五九
チエコスロバキア 一、三五九
ギリシア 一、三五九
露國 一、三五九

右合計六六一七一名中州内耕地
へ入れるもの四〇二九、他
もの一一であると

棉花の
害虫撲滅研究所

巴拉イーバ政界

巴拉イーバ州次期大統領問題に
就ては現統領ジョン・アスー
ナ氏と前聯邦大統領エビタシオ
ペソア氏との間に一採めあるも
のと見られてゐるがペソア氏は
衆議院耳

淫賣ご犬ご私ご

小説

秋津鷹繼

晝間の喧騒、爭闘的空氣の奔流
も流石、此の夜更には遺憾なく
鎮つて、南米隨一を自他共に
許す工業市、サンパウロの街
々も明日の突撃を待つ戦士共の
姿を横へて居る
巡廻の警官の呼子笛のみが、時
々寒さである
黒皮のケースを被つた拳銃の
手應へある把握の觸感に武装の
快感を身ぶるいしながら霧の中
をすかし見て居る
「畜生！ 蟻蟀たア なんヲえ
云ひぐさだ」
書かれた幻覺の中は
血だの 悲鳴だの 殺人 強盗
強姦 火つけ アレーツ 裂帛
「ウース」アハ、朝まで何
度でもうなるが いまや
まして此の街に人類共が
ゴテ／＼生きてるだなんて事は
忘れてしまひさうだ
忘れり廻る 走り廻る
犀豹 熊 甲虫 ねずみ
フォードが油虫だと云つたら
面付をいやがつたゼ
「君 消防署のホール・スピ
ードの鶴が尾ばの先でひつくり返
したソルベツチの屋台車は此の
横丁の話かい？」
「そいつは聞かない。ただど
此の角でバッカードに跳飛ばさ
れた黒坊の血にたかつてた蠅な
ら知つてるヨ」
アシスティンシャ・ボリシャル、
の分厚な轍は殺人器を兼任して
るさうだ
等々 事故二百七十八件
花屋敷が火事なんですか？
いえ、貴君、蟻の塔が引くり
返されましてね

（二）十二時過ぎにやつてくる、馬鹿にされたりして

散水車と刷を結び付けた古フォ

ヒツソリ閣に反逆するものは子

二重サイン、エデブトで見た

夢の音響化です

その夢をアスファルトの鋪道に

レへの行きか、クリーム色の、

車体を霧に阻まれて力なく、漆

透した様に光つて居る街燈にキラ

と閃めかした一台が放つギヤ

ソリンの異國情緒的の匂も深い

霧に練り合ひながら並木路の方

へ消えて行くと跡はもう

「大都會の夜更は墓地の静寂」

なんて一くさりを思ひ出させる

に違ひありません

だけど その静寂の中に、私に

は聞えて来る 越魅魍魎の足拍

手です ワルツです タンゴで

す 亂舞狂 チャーレストン

の足ぶりです

ですから物凄いと云ふ字を、タ

歩いて居た山本君はフト思ひま

した「どう／＼引つかかつて來

ます

物凄い静けさ

が惜く感せられたの？

この一句を心の中で繰返して見ました

（六） 東京遊記

昨年七月リオのオ・ジョルナ

ール紙特派記者はアルゼンチン

巴郎グワキ諸國視察の途次麻州

を訪ねカムボグラント市附近の

邦人の農業方面における異常な

發展振りを見て少からず感激す

るところあり麻州住民が昔ながら

の單調な生活に甘んじて何等

かれたり裾をまくられたりして

贅澤に見えたり隠遁金に見えた

ものをしてある、カ市に於りするであらうがこれは誠に皮

な自分の目的、人間の目的に進

喚く、走る、止る、歩く、裸く
ぶつかる、はねとばす、助ける
が十二時過ぎにやつてくる、馬鹿にされたりして

散水車と刷を結び付けた古フォ
が綺麗、ナツバリ掃除されてしまつて、殘るのは、クロ

ヒツソリ閣に反逆するものは子
二重サイン、エデブトで見た

夢の音響化です

その夢をアスファルトの鋪道に
レへの行きか、クリーム色の、
車体を霧に阻まれて力なく、漆

透した様に光つて居る街燈にキラ
と閃めかした一台が放つギヤ
ソリンの異國情緒的の匂も深い

霧に練り合ひながら並木路の方

へ消えて行くと跡はもう

「大都會の夜更は墓地の静寂」

なんて一くさりを思ひ出させる

に違ひありません

だけど その静寂の中に、私に

は聞えて来る 越魅魍魎の足拍

手です ワルツです タンゴで

す 亂舞狂 チャーレストン

の足ぶりです

ですから物凄いと云ふ字を、タ

歩いて居た山本君はフト思ひま

した「どう／＼引つかかつて來

ます

物凄い静けさ

が惜く感せられたの？

この一句を心の中で繰返して見ました

（六） 東京遊記

昨年七月リオのオ・ジョルナ

ール紙特派記者はアルゼンチン

巴郎グワキ諸國視察の途次麻州

を訪ねカムボグラント市附近の

邦人の農業方面における異常な

發展振りを見て少からず感激す

るところあり麻州住民が昔ながら

の單調な生活に甘んじて何等

かれたり裾をまくられたりして

贅澤に見えたり隠遁金に見えた

ものをしてある、カ市に於りするであらうがこれは誠に皮

な自分の目的、人間の目的に進

むと決心する事だ、コンチケ

ーラの嶺は默々としてしかも崇

拜されてゐるかは一寸町の中を

費澤が抜けきった時人間の生活

に止まるべきではない、彼等日

本人によつて農業もたしかに好

きであることを示された麻州

住民はよろしく之に従ひ繁榮一

方の超然振りにも驚く、世評を

喜怒愛樂を色に出さない？ 笑

ん語もあつたやうです子

だつて何だつていゝぢやないか

今は叩かれたつて笑はれたつて

續を收めてゐるといふことは、人間の生

命を以て死んでゐるかは一寸町の中を

に一驚異として感服するだけ

い限り永久に人間並に取り扱は

れつこない、而も之を知つて居

て平然として嘲弄され放題馬鹿

にされるまことに任せてゐる男の

口で然振りにも驚く、世評を

喜怒愛樂を色に出さない？ 笑

ん語もあつたやうです子

だつて此上もない不幸である

が來るともかゝる弊風が矯め

られず白晝懶面もなく行はれて

る限り寧ろ邦人排斥の動機と

達は可哀想である、心ある親

達は何か考へねばならぬ。此

頃地方では青年會が主となつて

運動會を始めた、諸種の俱樂

部を設ける様になつた、其爲め

青少年はどんなに喜ぶ事であら

う、誠によい事である、單り運

動會ばかりでない、何でも眞に

交際されはしまゝ、ただホン

エスクータ、ホラ子 ホーラ

キット、兩頬をツヤ／＼と虹潮

獨り行く、郷愁病の可能性あ

るエトランゼの吹く口ぶえが、

帽子をあみだに 大またです

トネー／＼と大またです

紫色のセレナードなら真紅に

燃ゆる行進曲ぢやありませんか

此の霧の夜を、此の夜更けを

下された鎧屏にでも、何んで

笑ひかけてる

にちがひないんですが 生憎と

